

小田原

広

報

November
11・1

1 9 9 8
No. 734



農業は楽し!

小田原の農業は今

「これが意外と難しいのですよ。」

室温やかん水管理がポイントといわれるイチゴ栽培であるが、今は朝焼に入り、ぐるりとひとまわりするだけにイチゴの状態・病気の発生をはじめ、水を与える量などが隣時にわかるという。「何事も経験ですね」と白い歯がのぞく。

自分が精魂こめて育てたイチゴが見事大きな実をつけ、それを1個1個ていねいに手でもぐ時が一番うれしいという。

「そんなに難しい仕事ではありませんよ」と言いながら、イチゴの葉をささげて覗き込む日々焼けた顔は、まちがいなくプロの顔である。

手を止めて、イチゴと同じ高さにかがんだら、もう時が一番うれしいという。

「そんなに難しい仕事ではありませんよ」と白い歯がのぞく。

自分が精魂こめて育てたイチゴが見事大きな実をつけ、それを1個1個ていねいに手でもぐ時が一番うれしいという。

農業は今や第6次産業である

現在、ミカン、梅、キウイ、ブルーベリー、玉ねぎなど手がけている。昔はミカンだけでも作付けが立てていたが、時代とともに「農業の仕事は限りがあります」と効率的な経営の面から、手間と収益の効率を考える手間の内容により労働力の割り当ても考えています。技術・経営が必要な仕事や、収益に直接影響する重要な仕事、例えばせん定などは今でも自分で行い、障害などの単純化しているという。

総合的・計画的に行つていくことが必要だと考へています。技術・経営が必要な仕事や、収益に直接影響する重要な仕事、例えばせん定などは今でも自分で行い、障害などの単純化しているという。

「今や農業は第6次産業(生産だけではなく農業は第1次産業(製造・加工業)や第3次産業(サービス産業)をすべて含む)でなければ生き残れません」といいかえれば、それをシス템化し、合わせて第6次産業として成立する必要があります」と言わわれています。

「月に2回は販賣・交渉で全国各地に行き、経営の安定感が得られない場合は次のステップには進めません」と限られた時間のやりくりの中で、生産者のみならず経営者として

小田原の農業は今

温暖な気候と豊かな自然により、海の幸・山の幸に恵まれて

その中で本市の文化や産業などを支えてきた農業は時の流れとともに大きく変わってきた。若手後継者や認定農業者のインタビューを通して小田原の農業を探つてみた。

神場 覚さん
(運営内在住)

「父との思い出が私を農業に導いた

「父もイチゴ農家で、幼い私をトラクターでトラックに連れて乗せて仕事をしていました」。

就農後まもないころは、朝早くから畠でイチゴを収穫し、不慣れなバッカ入れに手間取

り、ふと気分付けば夜の12時を過ぎてしま

ったこともあったという。「イチゴのバッカ入れは同じ大きさのものをきれいに入れ



長谷川 功さん
(曾我谷津在住)

農業は今や第6次産業である



神場さんが手がけているのはイチゴや米など。インタビューでも本当に楽しんで仕事をしている様子がうかがえた。



認定農業者長谷川さんの視線の先には常に未来がある。

の手腕と変なもの。

「小田原の特性を生かし自分の置かれた立場を踏まえて農業を行っていきたい。そのため作物の安全性・地域の環境など消費者のことを第一に考えています。農家の後継者が少ない今、以後はたまちが農業をできるよう時代にマッチした農業経営を考えていかなけ

自然の美しさを満喫 江之浦クリーンパーク整備中 完成予定は平成11年3月

東洋のリビエラとさえいわれる片浦地区では、相模湾を臨む景勝地に宿泊施設を備えた都市住民との交流の場所を整備中。この事業は片浦地区の「みかんの里づくり」の中心事業として「クリーンパークリズムモデル整備構想」に基づき整備を進めています。設計には世界でも屈指の「サン・ミケーレ」思想を取り入れ、ミケランジェロの

ればならないと思います。それには、高齢化社会を迎えて60歳以上の労働者がかなな生まれるので、その労働力を農業に活かせるようなシステムづくりが必要なのです。未来を見据えるその言葉には、しっかりと受け取られた経営戦略があった。

手による修道院の建物と中世の自然をそのまま生かしたものとなっています。季節の花が咲き誇る庭園をはじめ自然の美しさをあなたも十分満喫できるでしょう。

食体験や加工体験、貸し農園など農業の魅力をたっぷりと体験できるリゾート施設には泊室が55室、定員は20人で1人泊1万円とせつたいお得。地域の食材を生かした食事にきっとあなたも大満足。

ジャム・塩辛・こんにゃく・漬け物などの加工体験、ミカン・キウイ・たけのこ狩り、いも掘り、餅つきなどあなたが忘れないかれていた何があるります。自然とふれあう楽しい企画がいっぱい、家族そろってどうぞ！ 春がたのしみですね。

問農政課☎ 331-4944

最新の経営戦略を 学びました

9月25日梅の里センターにおいて認定農業者情報交換会が開かれました。テーマは「農業経営改善におけるマーケティングの重要性」。今や農業者による経営戦略の習得は常識。意欲ある参加者から質問も活発に飛び交う情報交換会となりました。



認定農業者は本市で84人。目標は年間農業所得約800万、年間労働時間約1,800~2,000時間。

数字で見る小田原の農業事情

本市の農業は酒匂川の流域に広がる水田地帯の稲作と西部・南部と曾我丘陵のミカンを中心とした果樹に代表されている。

農業戸数（農業センサス）

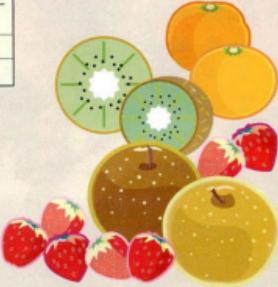
農業戸数	専業農家	兼業農家		
		農家	農業を主とするもの	農業を従とするもの
平成7年度	2,926戸	368戸	2,558戸	423戸
昭和60年度	3,727戸	470戸	3,257戸	763戸

主要農産物

最近の傾向は、価格の不安定化からミカンの生産が下降の傾向にあり、また水田の転用・国の施策などにより米は年々減少している。そのため野菜・花きなどによる集約的な栽培により自立経営を目指す農家が増加している。

主要作物の生産高・作付面積（県農林水産統計年報）

区分	ミカン	野菜	水稻	梅	キウイ	梨	イチゴ
	生産高	15,000 t	6,171 t	2,450 t	860 t	784 t	654 t
平成7年度	作付面積	763 ha	294ha	519ha	100ha	77ha	32ha
	生産高	30,000 t	5,056 t	2,950 t	374 t	333 t	860 t
昭和60年度	作付面積	1,161 ha	22 ha	638 ha	57 ha	39 ha	150 t
	生産高	15,000 t	6,171 t	2,450 t	860 t	784 t	654 t



あなたには、 飼う資格がありますか？

人と犬や猫は、長い間上手に共存してきました。犬は、全世界で最も古くから人間に飼われている動物だと言われていて、エジプトでは狩猟犬や番犬として用いられた様子が、壁画や陶器などの絵に残されています。また猫も、紀元前1300年ころの古代エジプトで、穀物を荒らすネズミの駆除のため家畜化されたことが記録に残っています。

愛らしいしぐさで人間を魅了する動物たち。「ペットのいい暮らしなんて考えられない」という人も多いのでは？

6000匹の絶たれた命

ペットを飼い続けることができなくなつて、平成9年度に動物保護センターと保健福祉事務所で引き取ったのは、なんと犬1037頭、猫2281匹。

これ以外に、野犬や放し飼いのため捕獲された犬1943頭、捨て猫など所有者の分か

最近、犬や猫を中心としたペットが社会問題になっています。動物保護センターに収容される犬と猫の数は10年前と比べて半数に減り、「愛情を持つ一生面倒を見ること」が定着してきたことなどが挙げられます。しかしによるトラブルや扇の問題など、寄せられる苦情は増えてきており、飼い主の飼育管理やモラルが問われているのが現状です。

きちんとマナーを守ってペットを飼つていふのも、もうなんたくさんの問題です。

しかし動物が苦手だったり、小さな子供がいる人は放し飼いの犬にドキドキしたり、扇や鳴き声に迷惑したり、ということもまた事実なのです。

ペットは飼い主を選べません。ペットをかいがるだけでなくきちんととしつけて面倒をみるのは、飼い主の役目、大きな責任なのです。



最近、犬や猫を中心としたペットが社会問題になっています。動物保護センターに収容される犬と猫の数は10年前と比べて半数に減り、「愛情を持つ一生面倒を見ること」が定着してきたことなどが挙げられます。しかしによるトラブルや扇の問題など、寄せられる苦情は増えてきており、飼い主の飼育管理やモラルが問われているのが現状です。

きちんとマナーを守つてペットを飼つていふのも、もうなんたくさんの問題です。

しかし動物が苦手だったり、小さな子供がいる人は放し飼いの犬にドキドキしたり、扇や鳴き声に迷惑したり、ということもまた事実なのです。

ペットは飼い主を選べません。ペットをかいがるだけでなくきちんととしつけて面倒をみるのは、飼い主の役目、大きな責任なのです。

らない子猫1742匹を合わせると、昨年1年間だけで70000匹を越える犬と猫（犬2980頭、猫4223匹）が、横浜・川崎・横須賀を除く県内各地から動物保護センターに収容されました。所有者からの返還の申し出があつたり、新たな飼い主が見つかったりすることもあります。

ですが、それ以外はやむなく尊い命を絶たれてしまうのです。その数は昨年度で犬1827頭、猫4000匹にもなりました。犬や猫は、生まれて1年もたたないうちに子供を産むようになります。年2回、4~5頭生まれてくる子犬や子猫に責任が持てないなら、不妊・去勢手術を受けさせましょう。



不幸な子犬や子猫を増やさないために、飼い主が責任を持って行うべきことなのです。犬や猫を捨てたり虐待したりすると、法律で罰金や犯罪となることがあります。

適正な飼養を怠ると、県条例で罰金となることがあります。

「うちの○に限って」?

大の放し飼いはしない

大の放し飼いはしない
飼い主の知らないところ
で人に迷惑をかけ、苦情や事故の原因となります。

犬は、鎖などでしっかりとおきましょう。自分の家の中だから放しても大丈夫と思つても、何かの拍子に道路に出でいくこともあります。

また、犬を放して散歩することも禁止されています。登録や狂犬病予防注射をしてあっても、放し飼いにしていると動物保護センターの捕獲の対象になります。

屋外で運動させる場合は、首輪がゆるんでいないか点検してから、犬をコントロールで

きる人が網を引きまします。「うちの○に限って」、「うちはおとなしいから」と言って網をはずす人はいませんが、かまれる事で逃げせる人もいるようですが、かまれる事故や犬同士のけんかになりかねません。昨年、

市内でも大にかまれる事故が3件起つています。

○猫の場合

猫はつなごとくが義務となつてはいなかっため、犬以上に飼い主の気が付かないところで、他人に迷惑をかけていることがあります。首輪やリボンを着けて飼い猫であることを明確にし、近所や公共の場所を汚さないよう、排便のしつけをきちんとしてましょう。

○猫の場合は

市内でも大にかまれる事故が3件起つています。

河川敷、城壁公園などは、他の人にとっても悪い場所。放し飼いやファンの置きざりは厳禁です。

○ファンの後始末は散歩のマナー

犬の散歩をするときは、必ずファンの始末ができる用意をして、飼い主が責任を持って始末してください。見た目やにおいはもちろん、寄生虫などが繁殖すると、知らずに砂場などで遊んでいる子供の健康を害するおそれがあります。公園や道路といった公共の場所や他人の土地建物などを、破損したりファンで汚したりしないようにしましょう。

○環境整備課 ☎ 33-1475

人間と動物、そして人間同士がこれからいい関係を築いていくためにも、ペットを飼っている方は、もう一度マナーとルール、そして飼い主のモラルについて考えてみてはいかがでしょうか。その小さな命に責任を持つのはあなたなのです。あなたには、ペットを飼う資格がありますか？



小田原市
フランの問題でお悩みの方には、この看板を無料でお貸しします。ご利用ください。

飼う時のチェックポイント

<飼う前に>

- 責任を持って一生面倒を見てあげられますか？
- しきけや扇の始末をしっかりできますか？
- 犬の場合、毎日散歩ができますか？
- 他人に迷惑をかけずに飼うことができますか？

<飼い始めたら>

- 生後91日以上の犬は、登録（生涯1回）と狂犬病予防注射（毎年1回）をしなければいけません。登録は保健福祉事務所・開業獣医・集合注射会場で、狂犬病予防注射は開業獣医・集合注射会場でできます。なお、4~5月に行う集合注射の日程などは、3月15日号の「広報おだわら」でお知らせします。

- 登録の鑑札と狂犬病予防注射済票は、首輪に付けておかなければいけません。

<不妊・去勢手術>

- 不妊・去勢手術は、獣医師に相談して受ける時期などを決めましょう。

<飼えなくなったとき>

- 替わって飼ってくれる人が見つかからず、どうしても飼えなくなったりには、動物保護センターか保健福祉事務所に相談してください。

<ペットが死亡したら>

- 犬が死亡したら、登録抹消届を保健福祉事務所に提出してください。

■ 小田原保健福祉事務所 ☎ 22-3135

- 環境事業センターでは小動物の火葬も受け付けています。1匹につき、持ち込みだと1,300円、引き取りだと2,600円です。

■ 環境事業センター（小動物担当） ☎ 34-7366

あなたの大切な愛犬のために 犬のしつけ教室

日時 11月18日㈬13:30~15:30

場所 県小田原合同庁舎（駐車場なし）

内容 大の健康管理・基本的なしつけ方・モデル犬による模範演技ほか

定員 50人・先着順

*犬を連れての入場はできません。

■ 11月13日㈮まで、環境整備課 ☎ 33-1475

子犬が欲しい方へ（里親制度）

動物保護センターでは、不妊手術をした生後2~3ヶ月の雑種の子犬をお譲りしています。

日時 毎月第2・4金曜日（祝祭日と年末年始の休日を除く）
13:30~13:50受付、14:00抽選

場所 県動物保護センター（平塚市土屋401）

費用 雄 4,695円（税込）

雌 8,385円（税込）

*成犬や子猫もお譲りしています。詳しくはお問い合わせください。

■ 県動物保護センター ☎ 0463-58-3411

平成13年完成予定

西湘テクノパーク 開発中！

進出企業募集中

工業ゾーン 約25ha

環境にやさしく地域に根ざした
企業の集積を図ります。区域内は
ゆとりと緑あふれる用途や機能ご
とに区域を分離・配置しています。

コミュニティゾーン 約5ha
企業・周辺地域住民の交流・憩いの場
となる広場・公園や公益施設の建設予定。

立地、街区計画など、詳しい情報を

小田原市ホームページで提供しています。

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/b/inetcity/techno/>

西湘テクノパークは、東京から60km圏内の本市東部に位置しています。西湘バイパス・小田原厚木道路、国道1号に近接し、東名高速道路からも近く、市内にあり交通条件に恵まれています。

○東名高速「奥多摩中井」IC:約8km

○小田原厚木道路「二宮」IC:約8km

○西湘バイパス(橋) IC:0.9km

○国道1号:約8km

新幹線駅はJR東海道線国吉津駅、二宮駅

日本の大動脈「東名高速道路」「国道1号」に至近の好立地に、
本市の東部の高台に位置し、緑と海、そして素晴らしい景観と自
然の恵みにあふれた「西湘テクノパーク」
県内工業団地としては最もリーズ
ナブルな価格帯で分譲予定
市内の事業所で移転をご検討され
ている場合は、是非候補地に加え
てください。

この事業は、国のみかん減反政
策の一環として、みかん園地廃園
地の跡地を工業振興のため工業団
地として整備しているものです。
西湘テクノパークは恵まれた自然
環境を生かし、地域社会・誘致企
業が融和した工業団地を目指して
います。平成11年度以降順次進出
企業の工事を着工し、平成13年度
末には土地区画整理事業が完了予
定です。

分譲予定価格
現在30~40万円／3.3haの分譲価
格を想定しています。希望者は土
地区画整理組合などの土地所有者
と取り引きします。

企業にはこれがメリット

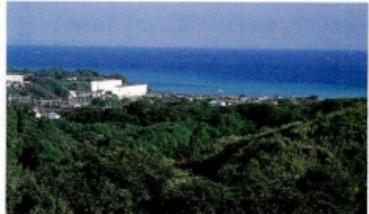
この工業団地に立地される企業
は、神奈川県産業立地促進優良企
業登録認定を受けることができます。
また、市内企業で住居系用途か
ら移される場合は、小田原市事
業所立地適正化資金の融資と利子
補助を受けることができます。

募 集

工業専用街区	区画	分譲区画面積	備考
専用街区Ⅰ	A	4.0ha	用途地域 工業専用地域 容積率200%
	B	4.3ha	
	C	2.9ha	
専用街区Ⅱ	D	2.2ha	建ぺい率60%
	E	2.8ha	
	F	2.0ha	
	G	3.5ha	

* 3ha以上の街区については調査アセスメントが必要となります。

* 専用街区Ⅱの区画割りについては、弾力的に対応できます。(分割可)



事業地からの眺望

魅力あふれる街づくり

景観形成地区に指定されている
幸田・三の丸地区（お堀端通り）
では、小田原城跡を中心とした歴
史的雰囲気が感じられる。そして
楽しくにぎわいのある街づくりを
めざしています。

沿道の建築物を城下町にふさわ
しいものとしたり、看板・広告物
は街並みへ配慮したりと、小田原
の豊かな自然と歴史的な環境を生
かしながら、さらに美しく快適で
豊かな街事業者や住民の協力を得な
がら景観づくりに取り組んでいま
す。市ではこのため、街づくり景観
アドバイザーによる相談など、さ
まざまな支援を行っています。
魅力ある街並みは、ひとりでに
できあがるものではありません。
市民の皆さんと市とが力を合わせ
て創り出すものです。緑を植えたり、少し色を変えた
り、周囲との調和を少し考えるこ
とで街並みは大きく変わります。
景観は難しいものではありません。
ちょっとした工夫が景観形成の第
一歩なのです。

■ 都市計画課 ☎ 33-1573

田中正明さん宅



さかい興服店



そば処 橋本

三の丸商店

今年7月にオープンしたばかりの日本瓦葺き白壁造
りの建物。商品陳列台もお城をかたどっています。



街づくり景観アドバイザーによる相談受付中

家の建替えや修繕の際のデザイン・色彩などの相
談に、民間建築士と市の職員がお答えします。

日時 12月2日㈬10:00~

場所 小田原市役所

申込 11月24日㈫まで、都市計画課 ☎ 33-1573



三の丸小学校

景観形成地区である幸田・三の丸地区内の小学校は、白壁・瓦屋根の武家屋敷風。この校舎とせせらぎを引きこんだ歩道は、昨年都景観大賞を受賞しています。

電線類の地中化

東海道ルネッサンス構想の一環として、景観形成地区に隣接する国道1号では、電線類の地中化や率道・歩道の整備が進められています。



市中散歩が日課の私小説家

川崎長太郎



小田原の街を舞台とした身近な作品を数多く発表し、特に第一次大戦後、抹香町（実際には新聞社）を舞台とした幾多の作品を発表して「抹香町」の名を全国的に有名にした人が、小田原の生んだ私小説家・川崎長太郎である。

腰に手ぬぐいをぶらさげ、薄くすり減った下駄を突っかけて小田原のまちを散歩するのを目撃とし、また小田原市立図書館の常連でもあつたところから、地元の人々の多くはその姿に接しており、「川長さん」と親しみをもって呼ばれていた。

川崎長太郎は明治34年（1901年）12月5日、神奈川県足柄下郡

小田原町萬年3丁目47番地で、現・小田原市浜町3丁目3番地、川崎太三郎・ユキの長男として生まれた。家は箱根の旅館相手の魚屋であった。

大正5年（1916）町立尋常高等第一小田原小学校（現・三の丸小学校）高等科を卒業後、土木技術者を志し、朝鮮に渡ったが健康を害し帰郷した。翌年県立小田原中学校（現・小田原高校）に入学したが、1年後には中退して家業に従事する。しかし文学への夢を持つ長太郎は商先の傍ら文の目を盗んでひたすら原稿を書いた。

そんな姿を見かけると、父親はきっと「魚屋の分際で余計な真似をするな。だから商先に身が入らないのだ」と叱った。それでも当時石橋分教場の教師で、民衆詩人の福田正夫を分教場の宿直室に訪ね詩の指導を受け、のち「民衆の同人となつた。

大正10年（1921）来原したアナーキスト加藤夫と知り合い、翌年加藤の勧めで家を飛び出し、一緒に上京し、翌年には萩原基次郎、壹井繁治、岡本潤らと詩の同人誌「赤と黒」を発刊した。関東大震災後、仲間と袂を分かつて小

さへ減った下駄を突っかけて小田原のまちを散歩するのを目撲とし、また小田原市立図書館の常連でもあつたところから、地元の人々の多くはその姿に接しており、「川長さん」と親しみをもって呼ばれていた。

川崎長太郎は明治34年（1901年）12月5日、神奈川県足柄下郡



海辺のトンネルの出入口にて

灯火と暖房は百匁ろうそくで済ませ、3度の食事はすべて外で済ませていた。

「振朝」型の如く、家から五分とかからない、大通りにあり、食堂に赴き、ハンで塗したみたい、隣につても、それがおきまりのちらし片、読みていた。「彼」このような環境の中での生活は、昭和37年（1962）東千代子と結婚し、市内中里の旅館「つるや」の別棟に居を移すまで24年間続いた。

その間に「抹香町」をはじめ「鳳仙花」「伊豆の街道」など、150編を超える作品が発表された。昭和42年、軽い脳出血で倒れ、以後右半身が不自由となつたがこれを克服し、左手でボールペンを握り「忍び草」「遠雷」など多くの作品は第25回菊池寛賞、昭和53年には第27回神奈川文化賞、昭和56年には第31回芸術選奨文部大臣賞を受賞した。

春きよる 海辺のみちで 長太郎の小屋跡碑が建立された。昭和60年11月6日、85歳の天寿を全うした。

なお川崎長太郎の7回忌の平成3年1月、「川崎長太郎文学碑」が建立され、さらに翌年1月には「川崎

川崎長太郎「小田原散歩みち」文学館特別展

生涯と遺稿をたどります。

日時 11月中旬催

9:00~17:00 入館は16:30まで

場所 小田原文学館

観覧料 一般250円

小・中学生100円

問 小田原文学館 ☎ 22-9881

誌上展覧会

静中動 —静の中に動きを見せる—

日吉白耀

和歌(古今集・読み人らど子)
木の間より浅葉の月の影見ればひくしの秋は未にけり
文子は紙に書くと止つてしまふが、優れた筆は、文字が流れるように見える。
かなの波瀬さと青墨青い墨を用いた墨の直瀬の対比が鮮しく出す幽玄を見



略歴
 大正5年 千代に生まれる
 神奈川開拓学校卒業
 昭和11年 早稲田小学校教諭となる
 21年 文部省(舊)合格
 51年 國際書道文化交流協会副理事長に就任
 ~現在
 52年 桜井学校校長にて退職
 国立五猖が台高校講師となる
 明心書道会会長就任。現在顧問
 54年 第1回パリ賞受賞(パリ芸術祭参加)
 57年 第2回パリ大賞受賞(パリ芸術祭参加)
 58年 文部大臣賞受賞(国際書道展)
 61年 内閣總理大臣賞受賞(国際書道展)
 平成9年 小田原市美術振興会功労者感謝状を贈呈される
 現在 小田原市書道連盟会長
 小田原市美術振興会審査員
 神奈川県美術振興会審査員

青一果一市一場一だより

にんじん・カロチソ豊富な根菜

にんじんは、根を食べる野菜の中では珍しい緑黄色野菜です。

原産地といわれるアフガニスタン周辺に分布している野生種や、これらが発達して現在栽培されているものの中には、白色・黄色・紅紫色・黒紫色のものや、丸いものや長いものなどさまざまあります。

最近では、「においが少ないものを」という消費者ニーズに添ったものが生産されるようになりました。

*栄養・効能 オレンジ色の色素はカロチントイド、体内でビタミンAに変わります。緑黄色野菜の中でカロチソ含有量はトップクラス。約50g食べれば、1日に成人の必要な量のビタミンAがカバーできます。また、消化がよいうえに各種ビタミンを豊富に含んでいて栄養があるので、胃腸の弱い人や、のぼせやすい人の食べ物に適しています。葉も根に劣らぬ栄養食品で、おひたし、てんぶら、炒めものなどに使えます。

*選び方・見分け方 決め手は赤い肌の色。色あざやかでなめらかなものを選びましょう。頭部に近い肌が緑色のものは日焼けによるもの。また、さわって硬いもの

は鮮度が落ちているので避けましょう。

*保存の仕方 夏は冷蔵庫の野菜ボックスが最適。室内でも冷暗所なら保存ができますが、冷蔵庫の方がビタミンCの減少を防げます。ねたままにしておくと腐りやすいので注意。

*料理法・コツ ビタミンAは皮の近くに多いので、皮は薄めにむくか、新鮮なら皮のままで料理を。ビタミンAは脂肪にとけた形で吸収されやすいので、油を使った料理がおすすめです。

*公設青果市場年間取扱量 1,412t
年間取扱金額 1億7840万円

*主な产地 神奈川県・埼玉県
(平成9年度実績)

クッキング・ノート 家族だらんの夕食に

小煮物(こにん・野菜をたっぷり使った新潟県下越地方の郷土料理)

*材料(5~8人分)

里いも/5個 にんじん/1本(200g)
ごぼう/1本(200g) 生しいたけ/1袋
えのき茸/1袋 はす/1本(200g)
たけのこ/1/2本(200g) ちくわ/1本
こんにゃく/1枚 鶏むね肉/1枚(300g)



協力: 小田原青果商業協同組合

イクラ/適宜 だし汁/10カップ ショウゆ/適宜 酒・みりん・塩・化学調味料/少々

*作り方(各材料を、すべて同じ切り方にするのが特徴)

- ①材料を好みの形に刻む。(角切り、拍子木、そぎ切りなど)
- ②ごぼうとはすは、水にさらしてアツ抜きをする。
- ③だし汁の中に、火の通りにくい材料から順に入れて煮る。
- ④途中アツをすくい取る。
- ⑤材料に火が通ったら、調味料を入れ味を整える。
- ⑥それぞれの野菜の持ち味を生かすため、うす味にする。
- ⑦器に盛り、お好みによりイクラを添える。

女性のための保健相談

身体・妊娠・不妊・更年期症状などで悩みの方、専門医が相談をお受けします。秘密厳守。予約制。

日時 每月第3木曜日14:00~16:00

場所 小田原保健福祉事務所

申込 小田原保健福祉事務所☎22-3135

創意くふう展・科学展 アイデアと努力の傑作多数!

●創意くふう展

小学校109点、中学校231点、合計340点が出品されました。日常生活や学習の場にヒントを得て、創意くふうして作った力作です。入賞作品のうち20点は、県青少年創意くふう展（かながわサイエンスパーク・11月12日～15日）に出品します。

優秀賞 5点（敬称略）

- ・雨ふりほううちき（富水小6年・小澤明弘）
- ・安全スリッパ（白山中2年・府川健太郎）
- ・コンセントから抜く取って（橋中3年・清水陽介）
- ・スイッチマグネット（南足柄市立足柄台中2年・松井孝予）
- ・ラクラクボール取り（松田町立寄中3年・小長谷直登）

学校賞

富水小学校、南足柄市立足柄台中学校
ほか優良賞15点、佳良賞20点を表彰

■商工課☎33-1513

●科学展覧会

小学校261点、中学校90点、合計351点が出品されました。身近なものをテーマにし、長期にわたって観察・実験した力作ばかりでした。中学生の入賞作品のうち8点は、日本学生科学賞神奈川県作品展（県立青少年センター、10月15日～20日）に出品されました。

教育委員会教育長賞（敬称略）

- ・ロケットの研究（国府津中科学部）
- ・洗剤の力を探る（泉中1年・鈴木勇輔）
- ・植物のにおいと他の動植物の関係（白山中2年・石井横子）
- ・雲の観察（城山中2年・波木井大雅）
- ・中学校教育研究会長賞（敬称略）
- ・コインの沈み方の研究（国府津中3年・本多貴夫、中山貴行）

- ・マロウの花と酸性・アルカリ性（国府津中1年・跡部恵）
- ・紫外線の植物への影響について（城南中3年・大野鈴子）
- ・生きている土（白鷗中1年・長澤孝江）

■学校教育課☎33-1684

小田原の自然 再発見26

シジュウカラ（シジュウカラ科）



秋から冬にかけては少し変わった生活をしています。エナガ・ヤマガラ・ウグイス・メジロ・コガラなどと一緒に群れ（混群）を作り、餌を探して移動します。

林の中へ出かけて行って、遠くから鳥の声が近づいて来たら、じっとしていましょう。次々に鳥たちがやって来て目の前で枝や幹をついたり、地上の枯れ葉をひっくり返したりして餌となる虫を捜します。人の気配に気付くと高い所に避難し、安全を確認するとまた地上に降りてきます。この素晴らしい光景は感動ものです。

（白鷗中学校教諭 初瀬川季夫）

秋の火災予防運動 11月9日(月)～11月15日(日)

「気をつけて はじめはすべて 小さな火」
※火災予防に関する相談も受付。

■消防本部予防課☎49-4425

「まちかどギャラリー」オープン

晩秋の街並みのギャラリーめぐりはいかがですか？市民文化サークルの皆さん的作品を、市内金融機関の壁面などのスペースを活用して展示する「まちかどギャラリー」が、11月からオープンします。

また、現在出品サークルを募集しています。日ごろの活動の成果をギャラリーで発表し、まちかどに安らぎと潤いのある空間をつくりませんか。

登録会場 さがみ信用金庫本店と12の支店、
神奈川県労働金庫小田原支店、横浜銀行小田原支店

*常設会場ではありませんので、出品内容・時期についてはお問い合わせください。

■市民交流課☎33-1706

市役所2階市民ロビー

■市民交流課☎33-1703

ダメ！ゼッタイ！ 青少年の薬物乱用防止

シンナー、大麻、覚せい剤などを乱用する青少年（特に高校生）が増えています。県内で、平成9年中に補導された少年は452人、うち女子は145人です。

挙げられるのは氷山の一角で、覚せい剤や大麻などが、青少年の間に広まっている可能性があります。ブタンガス（ライターやカセットコンロ用ボンベにも使用されている）の吸引例もあります。症状はシンナーと同じです。

各地域で開かれる住民対話集会やご家庭でも、薬物の乱用問題を話し合いましょう。

■青少年相談センター☎23-1481

届きの広さを誇る総合葬儀場

小田原セレモニーホール

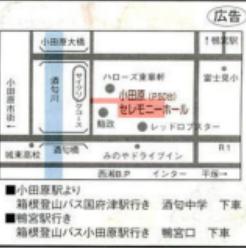
皆様の心を大切に、誠心誠意、格調高くおごそかに、
ご葬儀、ご法要を取り行います。

■各フロア、心落ち着くゆとりの空間

F	■第1ホール（96席） ●ロビー ●法要室 ●親族控室（和室） ●入浴施設 ●住職控室 ●応接室 ●事務所
2F	■第2ホール（70席） ●ロビー ●法要室 ●親族控室（和室） ●入浴施設 ●住職控室 ●応接室

11月1日(日)
オープン

365日24時間体制で市内外問わず、ご自宅
集会所、お寺に於ての葬儀も承ります。
さがみライフサービス株式会社
〒256-0817 小田原市西酒匂1丁目3番52号
TEL.45-4400 FAX.48-9100



お知らせ

「おだわら国際交流ラウンジ」
12月オープン

外国人の方が集まるスペース「おだわら国際交流ラウンジ」(市民交流課分室)を開きます。外国人の方だけでなく、駐車場をご利用の皆さんの憩いの場として、また市のパンフレットや広報などを置いてありますので情報収集の場としてもご利用できます。お問い合わせの外国人の方にも教えてあげてください。

開設予定日 12月5日(土)

場所 栄町駐車場3階部分

時間 毎日9:00~21:00

施設 諸談室、会議室、市民交流課事務室

■ 市民交流課☎33-1707

「おだわら国際交流ラウンジ」
臨時職員を募集

内容 国際交流ラウンジの夜間・休日の受付・管理

勤務時間 平日17:00~21:00

土・日・祝9:00~21:00

(勤務日・時間については応相談)

賃金 市の基準による

申込 履歴書(市販のもの)を市民交流課に持参してください。

■ 市民交流課☎33-1707

介護保険事業計画等策定検討委員会の傍聴

介護保険事業計画などを策定するための検討委員会が傍聴できます。

日時 11月27日(金) 14:00~

*傍聴受付開始 13:00~

場所 小田原市役所全員協議会室

対象 10人・先着順

■ 福祉総務課☎33-1872

11月から1月の水曜日は車に乗らない日
ぐるっと青空キャンペーン

大気汚染の原因である窒素酸化物の約半分は、自動車から出されています。また、これから冬にかけては一年中で最も空気が汚れる

時期です。

そこで、11月から1月の水曜日を特に交通量を減らす日としますので、市民の皆様にもご協力をお願いします。

- 公共交通機関を積極的に利用しましょう。
- 少しの距離なら徒歩や自転車にするなど、自家用車の使用を控えましょう。
- 駐車中のアイドリングはやめましょう。

■ 環境保全課☎33-1482

在宅介護支援センター事業
でお気軽に介護相談を

在宅のねたきりのお年寄りや癪ほうのあるお年寄りの介護者からの各種相談に、24時間対応しています。また、ご家庭を訪問しての介護指導・助言や、介護機器の展示と使用方法の説明、市の在宅老人福祉サービスの案内や申請代行も行っています。

■ 小田原市鷹宮ケアセンター(南鷹宮2-27-19☎48-6877)

ルビーホーム(曾我光海2-1☎42-1278)

西浦老人ホーム(早川1833☎24-5601)

たちばなの里(小船213-1☎44-1100)

潤生園(穴部377☎35-9500)

老人保健施設わかば(小八幡3-6-22☎45-3600)

家の周りをきれいに

11月8日(日)は全市一斉美化清掃運動の基準日です。私たちのまちを「きれいなまち」にするために、ご近所同士で声を掛け合い、自分の家の周りをきれいにしましょう。

実施などは自治会ごとに異なりますので、回覧などでご確認ください。

日ごろの美化活動で表彰!

長年、自宅周辺の公園や道路などに散乱したごみを清掃し、地域の環境美化推進に貢献した功績で、成田在住の小島市郎さんが、平成10年度「環境の日のつどい」で環境庁長官表彰を受賞されました。

■ 環境総務課☎33-1475

2Fレストランでは

昔からの常連客も!!

季節限定

名物カキ料理

入荷!!!

おなかいっぱい

大満足のしサイズ

イタリアンメニューを中心にお得です
2人以上で来るとお得です

小田原駅前

レストランマルタ

毎日11:00~21:00

年中無休 ☎22-7129

かながわケアセンターデー
「安心の豊かさをめざして」

介護保険と福祉サービスを考える、在宅福祉セミナーです。

日時 11月14日㈯10:00~16:00

場所 市民会館

内容

◇基調講演 10:00~12:00

「老後の安心の豊かさとは」

講師 宰議院議員 八代英太さん

◇シンポジウム 13:00~16:00

第1分科会 高齢者のデイサービス

第2分科会 障害者のデイサービス

第3分科会 在宅介護支援センターのサービス(別会場 三の丸小学校)

■ 県ケアセンター協議会

☎045-311-1421(内線216)

風致地区見直しの説明会

風致地区は、都市の風致を維持するために都市計画によって定められた地区で、良好な自然環境が保たれている区域や史跡の区域などが指定されています。

しかし、都市化の進展や綠豊かな都市環境づくりの必要性から、見直しのための説明会を行います。

日時と場所

11月19日㈭19:00~ 片浦小学校

11月24日㈫19:00~ 石橋公民館

11月25日㈬19:00~ 前羽小学校

11月26日㈭19:00~ 市役所大会議室

■ 都市計画課☎33-1571

教育委員長・職務代理者選任

教育委員会では10月の臨時会で教育委員長と委員長職務代理者の選任を行いました。任期は10月1日から1年間です。

■ 教育総務課☎33-1672



教育委員長
坂元繁雄さん



委員長職務代理者
小林米子さん

クリスマスに忘年会、そしてちょっとはやい新年前まで、なにかと嬉しいこれから季節。

おなじみ小田原駅前レストランマルタの

3Fパーティルームを
ご利用ください

貸料無料

- 結婚式二次会、同窓会、法事はもちろん
ちょっと気軽な会食
- 本格フランス料理、地中海シーフード
3,000円から。プラス1,500円で飲み放題
- カラオケ無料
- 15名から100名までOK
- 駅から近くでとっても便利

広告

募集

人員、作品、募集など

市営住宅の入居者

募集戸数 下の表のとおり（空き家のみ）
家賃 世帯の月収額や住宅の間取りなどに応じて計算された金額になります。

募集のしおりと申込用紙 11月2日（月）から、建築課（市役所5階）総合案内（市役所2階）、支所・連絡所、ふらっとスポット、マロニエ、酒匂窓口コーナーで配布します。

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、必書類を添付のうえ、本人または家族の方が直接、建築課に持参。郵送では受け付けません。

申込期間 11月9日（月）～13日（金）8:30～17:00

公開抽選 11月26日（木）10:00～、市役所大会議室（7階）

募集空き戸数（予定）

間取り	募集戸数	単身入居
3DK	8戸	×
4K	1戸	×
3K	4戸	×
2DK	8戸	○
2K	3戸	○

身体障害者向（車いす対応）

間取り	募集戸数	単身入居
3DK	1戸	×

■ 建築課☎33-1553

おだわらの木になる写真展 写真＆コメント募集

小田原の地に息づく木の文化を見直す写真展を開きます。「子供の頃によく登った木」、「古くから愛用しているたんす」や「おもちゃ」など、あなたの自身にとって気になる、思い出深い「木」をテーマに、「木（気）も」が伝わる写真とコメントを募集します。

大賞1人は2万円、その他各賞あります。

応募資格 市内在住・在勤・在学の方

応募期間 11月1日（日）～11月14日（木）

応募方法 指定の応募用紙に①「木」をテーマとする写真（サービス券またはキャビネ

判程度）と②コメント（300字以内）ほか必要事項を記入し送付。

（展示会）11月3日17時～3月21日（日）

場所 市民会館ほか

*応募作品は全て展示、うち入選作品100点はパネルに拡大し展示。

申込 ☎250-8555 小田原市役所市民交流課

☎33-1706

第3部（小学校5・6年生）西山優貴子（久野5年）・一寸木久乃（芦子6年）・井上直登（国府津6年）・藤野嘉仁（東富水6年）

第4部（中学校1～3年生）山下祐祐（鶴宮1年）・中村咲希（鶴宮2年）・浅井祥子（千代3年）

■ 行政総務課☎33-1295

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

平和への誓いも新たに 小田原市平和都市宣言

「小田原市平和都市宣言」は平成5年10月1日に制定されて6年目を迎ました。これからも、平和を愛する心を育てましょう。

■ 行政総務課☎33-1291

統計グラフコンクール 入賞者と優良校決定



統計思想の普及と統計の表現技術の向上を図るために、中小学生を対象に毎年行っているものです。今年は411点もの作品が寄せられました。優良校として、芦子小学校・富水小学校・鶴宮中学校が選ばれました。

（敬称略・各部金賞受賞者）

第1部（小学校1・2年生）三橋さくら（足柄1年）・八川陽優（前羽2年）

第2部（小学校3・4年生）鈴木貴彩（芦子3年）・鈴木恵美里（三の丸4年）・関山由香（芦子4年）・小玉千咲（富水4年）

出張市民相談

日常生活に必要な簡単な法律相談などを、毎月第2金曜日に専任の相談員が無料で受け付けます。

日時 11月13日（金）

9:00～11:00、13:00～16:00

場所 マロニエ

■ 市民相談室☎33-1383

不法投棄は犯罪です

ごみの不法投棄は地域の美観を損ない、水質汚濁や土壤汚染を引き起こすなど、私たちの生活環境や自然環境に悪影響を及ぼします。不法投棄はやめましょう。

■ 環境経済課☎33-1475

低公害車（電気自動車）の試乗レンタル

本市所有の低公害車を無償でお貸しします。低公害車の性能、実用性とクリーンさを知りましょう。

●お貸しする低公害車
電気自動車・トヨタRAV4 EV

●貸出対象者

市内に住所がある個人

市内にある事業所

■ 環境保全課☎33-1481

高校生のための就職相談会

来春卒業予定の高校生のために小田原市・南足柄市・秦野市・足柄上下郡を中心で企業が参加し、面接などを行います。

日時 11月13日（金）13:00～16:00

場所 中央公民館

■ 商工会議所☎23-1811 公共職業安定所☎23-8609 商工課☎33-1513

■ 原点は、将来を見通した家庭教育。

将来を見通して、目的を明確にして学ぶ。そのため教材は、高校から見て、中学校、小学校段階で十分に習熟すべき内容に絞り込んで構成されました。学年や年齢といった基準で子どもたちの学力を測るのではなく、一人ひとりの「できるところ」から確実に学力を高めていく。

公式式は、自分のことだけにとらわれず、将来、不可欠なことに的を絞った学習法。



秋の無料体験学習が始まります。期間 11月16日～11月30日

公文教育研究会 藤沢事務局、小田原地区会 フリーダイヤル 0120-315-825



講座・教室

みんなで学ぼう二宮尊徳

小田原城周辺の二宮尊徳（金次郎）の足跡を、歩いて訪ねます。
日時 11月28日(土) 9:00～12:00
コース 郷土文化館(8:50までに集合)～二宮神社～近藤家屋敷跡(現報徳博物館)～報徳役所跡(本町4丁目)～小田原駅西口解散
対象 小学生以上・30人
申込 11月10日㈫から、
尊徳記念館☎36-2381

旬をたべる旬の野菜を使った料理教室

食生活改善推進団体「六彩会」の協力により料理教室を開きます。
日時 11月29日(日)10:00～13:00
場所 青果市場
対象 50人・先着順
参加料 300円(材料費)
申込 青果市場管理事務所☎48-1551

お年寄りのためのいきいき健康食講演会

お年寄りのための、安全で食べやすい食事のポイントについて、管理栄養士がお話しします。施設見学もできます。
日時 11月5日(木)13:30～15:30
場所 箱根老人ホーム
対象 猫はうなどのお年寄りを抱える家族ほか
申込 小田原保健福祉事務所☎22-3135

おだわらシルバー大学公開講座
「小田原の文学の歴史」

曾我物語や北条時代の連歌師についてなど、鎌倉時代から江戸時代までを1回、北原白秋など大正期の文人について1回と、中世から近代までを2回にわたり開きます。
日時 11月19日(土)・26日(土)14:00～16:00
場所 マロニ工
講師 小田原文芸愛好会 摂摩晃一さん
対象 30人・先着順
申込 11月6日(金)から、
生涯学習課☎33-1712

閑静な文学館に響いた「赤い鳥小鳥」

9月30日㈯文学館別館「白秋童謡館」の開館式が行われました。当日は北原白秋の長男・太郎さん(76歳)も鎌倉から列席。あいさつの内で「白秋童謡を父として育った」と話され、さらに「『猫籠のうた』を全体でリズムを取りながら熱唱!拍手を浴びました。一時着席されましたが、コーラスグループ「コールめんどり」が童謡を紹介しようと来賓席から立ち上がり、再びいっしょに熱唱。さらに大きな拍手に包まれました。

青少年健全育成講演会
子どもの心を癒やすために

不登校、かん默、引きこもりなど情緒的な育ちが不十分な子どもを外来あるいは入所で治療する実践の場で活躍される講師の先生のお話から、現代の家族のゆがみや子どもたちのあるべき育ちを探ろうとするものです。
日時 11月28日(土)10:30～T2:00
場所 小田原市役所
講師 情緒障害児短症療治施設・横浜いずみ学園園長 四方羅子さん
申込 青少年相談センター☎23-1481

ワークチャンスセミナー

あなたの再就職を実現するための「あと一歩」を後押しします。
日時 11月16日(月)・17日(火)13:30～16:30
場所 小田原公共職業安定所
内容 求人情報の集め方や見方、就職活動の仕方など
対象 再就職を希望し求職活動を続いている女性50人・先着順(2日間出席できる方)
申込方法 職業安定所にある申込書を提出。
申込 小田原公共職業安定所☎23-8609

税金・融資・補助

納税、年金、各種手当について

今月の納税

固定資産税・都市計画税第3期分

○納期限は11月30日(月)
※口座振替の方は、預金残高の確認を
○建物を取り壊した方に
平成10年1月以後所有している建物(車庫や倉庫を含む)を取り壊した場合には、翌年度から固定資産税と都市計画税が変わりります。資産税課までご連絡ください。

■ 資産税課☎33-1371



年末調整の説明会

平成10年分の給与の支払いをしている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについて説明します。

日時 11月24日(火)13:30～16:00
場所 中央公民館
申込 市民税課☎33-1354
小田原税務署☎35-4511

木造建築物耐震診断費の補助

市に登録された診断技術者が行う木造住宅の耐震診断にかかる費用の一部を補助します。なお、この補助制度は今年度限りです。

○対象建築物
自らが所有し住んでいる木造の専用住宅で、昭和56年以前に建築した地上2階建てまでのもの。
※昭和56年6月1日以降に増築されたものや、ツーバイフォー住宅、プレハブ住宅、アパート、長屋は対象外
○補助額 1棟 25,000円を限度
個人負担は5,000円程度
○補助棟数 残り20棟・先着順
○申請に必要なもの 建築年を証明する書類(建築確認通知書の写しなど)
申込 建築指導課☎33-1433

「中小企業小口資金」をご利用ください

事業用資金の融資「中小企業小口資金」の1人がご利用できる金額を大幅に増額し、また融資の返済期間も延長しました。

・取扱金融機関
さがみ信用金庫、横浜銀行、スルガ銀行、小田原第一信用組合の各本支店
・融資限度額
運転資金 500万円→700万円
設備資金 800万円→1000万円
・融資利率 1.9%
・返済期間 両資金とも7年以内
・融資条件
市内で1年以上同じ事業を経て、市税を滞納していない中小企業者
申込 商工課☎33-1511

本物のロシアバレエに触れてみませんか?古典バレエの優美さと民族舞踊が上手にミックスされた民族バレエの世界です。東京中野ゼロ、町田市民ホール、メルパルクホールで大好評でした。

渡辺バレエカンパニー定期公演

▶12/19(土) 着き伝説 全幕・クララの見た夢 (スカラ座より)

▶12/20(日) 着き伝説 全幕・民族バレエのタベ (スカラ座より)

開演:午後5:00 会場:松田山民族文化センター大ホール
出演:ル・ショラーブ・エキシ・B.クレヨン・P.クリコリエ
本多寅次郎、渡辺千鶴子、渡辺芭エカンパニー生
入場料:3,000円(全席自由) 但し両番5,000円

■ 小田急線富水駅前 ●TEL.0465-38-2033, 37-8132 FAX.0465-38-2047

西湘地区体育センターの催し

○エンジョイスポーツサンデー

日時 11月15日(日)10:00~16:00

内容 サッカー、テニス、フットサル、トラ

ンボリン、ソフトボール、卓球、バドミン

トン、ニュースポーツほか 当日受付

○スポーツ公開講座「ニュースポーツ入門講座」

日時 12月3日(日)13:00~15:30

場所 箕根町レイクアリーナ

対象 16歳以上の県民・40人・多数抽選

申込期間 11月23日(木)まで

○トレーニング室利用講習会

日時 12月13日(日)14:00~15:30

対象 16歳以上の県民・30人・先着順

○スポーツ医事・体力相談「メディカルチェック」

日時 12月12日(土)14:00~16:00

内容 負荷心電図検査などによるスポーツ適性診断

対象 5人・先着順

申込 西湘地区体育センター☎48-2650

こども

児童対象の行事など

としょかんにんぎょうげきじょう

日時 11月8日(日)10:30~12:00 (10:00開場)

場所 かもめ図書館

内容 人形劇「いたずらぎつね」ほか

出演 人形劇団「エクレア」ほか

申込 市立図書館☎24-1057

図書館こども映画会

Ⓐかもめ図書館会場

定員 180人

プログラム (アニメ)

①11月1日(日) 山ねずみロッキーチャック
いばらやしきのビーターラさぎ (26分)、
きつねのレッドの大失敗 (26分)

②11月8日(日) 注文の多い料理店 (20分)、
大造じいさんとがん (23分)

③11月14日(土) 赤毛のアン15 (50分)

Ⓑ市立図書館会場

11月15日(日) 小さなバイキングピッケ
大きな木馬のおくりもの (23分)、雪渡り
(23分)

上映時間 ⒶⒷとも13:30~

申込 かもめ図書館☎49-7800

子供映画会と金次郎のおはなし

日時 11月14日(土)10:00~ (9:50開場)

場所 尊徳記念館

定員 60人

内容 ①南無一病息災 (アニメ/18分)

②豆象武勇伝 (アニメ/15分)

③二宮金次郎のおはなし (30分)

申込 尊徳記念館☎36-2381

市民プラザ

フォークダンス1日教室

やさしいフォークダンスを全曲指導しま
す。子供からお年寄りまでどうぞ。

日時 11月15日(日)10:00~12:00

場所 スポーツ会館

参加料 500円・うわばき持参

申込 小田原市フォークダンス協会・
山居☎22-1667

小田原矯正展

少年院での教育活動や成果をご覧ください。
パネル展示、作業製品の販売などを行います。
駐車場はありません。

日時 11月28日(土)10:30~14:30

場所 小田原少年院

申込 小田原少年院☎34-8148

家事家計講習会「今こそ簡素な生活を」

日時 11月19日(木)10:00~11:45

場所 中央公民館

対象 40人※託児あります。

教材費 300円

申込 小田原友の会・河田☎22-8594

小田原室内合奏団定期演奏会

日時 11月9日(月)19:00~ (18:30開場)

場所 市民会館

演奏 指揮 ゲルハルト・ボッセ

ウェーバー・クラリネット五重奏曲

クラリネット村井祐晃ほか

チケット S席4,500円/A席3,500円/

学生席1,000円 大村楽器、井上楽器で

販売 (当日券あり)

申込 事務局☎23-3881

「再会」上映会

日時 11月13日(金)18:30~

場所 南足柄市文化会館

チケット 大人3,500円/高校生以下
2,000円

申込 事務局・武藤☎22-8026

具など

②大地の生い立ちを探る

日時 12月2日(土)・13日(日)・26日(土)・27日

(日)の全4回、10:00~15:00

場所 大磯町西小磯と博物館

対象 小学生以上・20人

申込方法 往復はがきに、行事名・参加代表者の住所・氏名・電話番号・参加者全員の氏名と年齢(学年)を記明。

○企画展「ふれる彫刻展Part2—地球の心を
彫る！」11月23日(木)まで開催中。

申込 ①は事前申込不要 ②は11月3日(火)~
11月24日(水)までに、〒250-0031 小田原
市入生田499 生命の星・地球博物館☎
21-1515

特定非営利活動促進法に関する説明会

ボランティア活動をはじめとする、市民の自由な社会貢献活動を行う団体に対して法人格を付与し、活動を健全に発展させることを目的としたNPO法(特定非営利活動促進法)の法人制度についての説明会です。

日時 11月10日(火)13:30~

場所 県立小田原合同庁舎

対象 法人格取得を希望する団体ほか

申込 県民経済室☎045-201-1111内線3316

生命の星・地球博物館の催し

①身近な自然発見講座

日時 11月18日(水)10:00 (博物館正面入口集
合)~15:00 (雨天中止)

場所 風祭・早川

持ち物 筆記用具・ルーペ・昼食・水筒・雨

イベント

各種催しものなど

北条早雲サミット

早雲公に関わりのある全国の市町の首長が一堂に集まり、郷土の誇る偉人の考え方や業績を学びます。ぜひご参加ください。

日時 11月7日(土)13:30~17:00
(受付は13:00~)

場所 市民会館

対象 1,000人・先着順

内容

- ・基調講演「戦国の世と北条早雲」

作家 井沢元彦さん

- ・サミット参加市町長

岡山県井原市長・静岡県沼津市長・静岡県藤山町長・箱根町長・小田原市長・コーディネーター 静岡大学教授 小畠哲男さん

申込 観光課☎33-1523

市民交流課☎33-1703

農業まつり

農業について広く市民のみなさんに紹介し、理解を深めていただくために、農業関係者の協力を得て、美味しい催物を行います。

日時 11月21日(土)~22日(日)9:30~16:00 (22日は15:00まで)

場所 二の丸広場 (旧三の丸小学校跡地)

内容 農林産物の展示・即売会、ふるさと味のコーナー、米のクイズ、もちつき、ポンマメ、ミニ牧場・子ぶたと遊ぶ会ほか

申込 農政課☎33-1494



秋季小田原文学散歩

早川から西海子(南町)にかけての川崎長太郎や北原白秋、三好達治といった文学者ゆかりの場所を、講師の楽しいお話を交えながら徒歩でめぐります。

10月1日にオープンしたばかりの白秋童謡館や「川崎長太郎特別展」を開催中の文学館もあわせてゆっくりと観覧します。

日時 11月29日(日)9:00~16:30

コース 早川駅前(13:10出発)~小田原文学館

対象 高校生以上・30人・先着順

参加料 50円 (保険料・当日集金)

申込 11月7日(土)から

市立図書館☎24-1056

昼のミニコンサート

今月は、本市在住の高砂さんのソプラノ(ソロ)とともに去りゆく秋をお楽しみください。演奏者(ボランティア)募集中!

日時 11月18日(日)12:30~12:40

場所 市役所2階談話ロビー

演奏 高砂和代さん(ソプラノ)

小菅真美さん(ピアノ伴奏)

演奏曲 「さくら横ちょう」ほか

申込 市民交流課☎33-1706

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

各種スポーツ行事

①ジョギングを楽しもう

日時 毎週日曜日 8:00~

場所 二の丸お休み処前(城址公園内)

申込 走ろう会・鴨打☎47-5727

②民謡の集い

日時 第2・第4日曜日19:00~21:00

場所 スポーツ会館

参加料 350円

申込 民謡協会・鈴木☎23-2001

③歩け歩けの会

・12月6日(日)横浜三溪園(横岸へ三溪園内散策)10km

・12月20日(日)川崎大師(歩き納め)8km

・1月1日祝新年初歩け(御幸の浜にて初日の出)

・1月10日(日)小田原七福神めぐり10km

・1月24日(日)寒川神社(茅ヶ崎~寒川)10km

共通事項

9:00 小田原駅東口集合、雨天中止、参加料300円(交通費別)、弁当持参

1月1日のみ 6:15小田原城址水の公園集合

申込 歩け歩けの会・鈴木☎22-5241

母親クラブ大会

この大会は、各地域で活躍をされている母親のみなさんの発表の場であり、バザーや模擬店など多数の出店が予定されています。

日時 11月8日(日)10:00~16:00

場所 マロニ工

○内容

- ・10:30~ 講演会「大江光の世界と癒しの音楽」家族と大江光さんとの交流を、音楽を聞きながら紹介します。
- ・13:00~ バザー・模擬店など

申込 青少年課☎33-1723

消防フェア「家族de防災～地震に強い我が家」

起震車・煙体験ハウス・消火体験・119番通報練習・心肺蘇生法などを体験する「ファイヤーラリー」のほか、幼年防火委員会による作品展示コーナーなど。

日時 11月14日(土)10:00~16:00(荒天中止)

場所 ダイドーブラザ西側広場

※ファイヤーラリーは、小学生以下と保護者の2人1組で参加。当日10:00受付。先着100組に記念品贈呈。

申込 消防本部予防課☎49-4425

地球博物館・風と土のサロン

子どもと自然の中で遊ぶ塾「金太郎塾」を南足柄で開いている絵本作家・竹井史郎さんをお迎えし、子どもたちが自然とのふれあいを通じて、どのように「いまを生きること」を学んでいくかをお話ししていただきます。

日時 11月21日(土)15:30~18:30(15:00開場)

場所 生命の星・地球博物館

参加料 4,000円(懇親会費含む)

申込 生命の星・地球博物館☎21-1515

スポーツ会館トレーニングルーム利用者講習会

○18:30~20:00

11月18日(水)・28日(土)・12月16日(水)

○13:30~15:00

11月14日(土)・12月12日(土)

場所 スポーツ会館

対象 高校生以上

申込 スポーツ会館☎23-2465

小田原テニスガーデン臨時休場

11月18日(水)・12月16日(水)

良好なコートを維持するための整備により、使用できません。

申込 小田原アリーナ☎38-1144



事業課☎23-1101

心におみやげ、
見つけて
小田原。

広報 おだわら

Nov. 1, 1998 No.734

発行 小田原市 小田原市役所300番地 〒250-8565
 編集 広報広販室 ☎0465(33)1261 周0465(32)4640
 © 小田原市 1998.11



カリアンドラ（秋～春）この花はビンボン玉くらいの大きさ。多数集まって咲きます。

ムラサキソシンカ（秋～春）咲いている姿はまるでチョウのよう。



ヤハズカズラ（秋～春）つる性の多年草。うすい青色の可憐な花です。

いつでも見ごろ フラワーガーデン

ここフラワーガーデンは、いつでも花が真っ盛り。
 四季折々の花はもちろん、トロピカルドームでは熱帯の植物を中心に、
 1年中花が楽しめます。
 これから冬にかけて楽しめる花もこんなにたくさん！
 このほか、ヒメフヨウ・チャイニースハット・ハイビスカス・
 アブチロン・ベニヒモの木・ヘリコニア・アンスリュームなども
 見ごろを迎えます。



サンタンカ（周年）5～6℃で越冬。
 家庭でも楽しめます。



シンビジューム・コチョウラン（主に1～3月）洋ランの仲間。
 家庭で育てている方も多いでは？



チョウセンアサガオ（不定期咲）花
 は大きく、垂れ下がって咲きます。



バナナ（不定期咲）青い実の下に
 あるのがバナナの花。こんなふうに咲くって知ったしましたか？

○研修室・視聴覚室は研修・発表に最適！どうぞご利用ください。

	9:00～12:00	9:00～17:00
研修室	400円	1,100円
視聴覚室	900円	2,200円

●開園時間

4月1日～9月30日 9:00～16:30

10月1日～3月31日 9:00～16:00

*トロピカルドーム温室は9:30～閉園30分前まで

●休園日

月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）・祝日などの翌日（その日が土・日・祝日の場合は開園）

●入園料 15才以上 200円 (160円)

　　小・中学生 100円 (80円)

*（ ）は、20人以上の団体の場合

●交通 小田原駅から

大雄山線、飯田回駅下車 徒歩20分

伊豆箱根バス 諏訪原行き 終点下車

問 フラワーガーデン ☎34-2814

*小田急線足柄駅からは、久野遺跡通り（5.5km・2時間）のハイキングコースあり。

久野古墳を見ながら、ゆっくりとフラワーガーデンまで歩いてみるのもすてきです。

問 観光課 ☎33-1521



毎月第2・第4
日曜日は草花の
即売会！

今月は8日・22日

